

私たちは誰なのか。

企画展

WHO ARE WE

観察と発見の生物学

国立科学博物館収蔵庫コレクション | Vol.01 哺乳類

And What Can We Learn From Observation?

Collection of the National Museum of Nature and Science, Tokyo

Vol.01 Mammals

2024年12月12日(木)～2025年1月24日(金)

会場 福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」1階 会議室

開催時間 9:00～17:00

※毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

12月29日(日)～1月3日(金)は休館日

入場料 無料

主催 = 国立科学博物館・福島県環境創造センター

巡回展示キットデザイン = 日本デザインセンター 三澤デザイン研究室

写真 - Gottingham

サバンナの動物に目と鼻の先で向き合い、
 数億年前に絶滅した遠い祖先を見つめ、
 南半球と北半球の動物をすぐそばで比較する。
 距離を、時間を、種をこえる多様な剥製。
 展示台の引き出しに収められているのは、
 これまでとは違う角度から
 世界を見るための視点の標本。
 開けるたびに増えていく新しい見方、
 少しずつ引き出されてくる好奇心。
 ふたたび剥製に目を向けると、
 それまでとは異なる姿に見えてくる。
 気づかなかった不思議に気づき、
 わかった気になっていたことが、
 わからなくなることも。
 そして静かに浮かびあがってくる問い。
 哺乳類とは、ヒトとは何か。
 私たちは誰なのか。
 剥製を見ていたはずなのに、
 いつの間にか世界を見ている。自分を見ている。
 それは、目の前の出来事と
 地球の出来事がつながりはじめるとき。
 声なき剥製だから伝えることができる生物学。



三春町町営バスでコミュニティ福島に行こう！環境創造センターをご利用の方はバス料金無料

会場へのアクセス

福島県環境創造センター交流棟「コミュニティ福島」
 〒963-7700 福島県田村郡三春町深作10番2号(田村西部工業団地内)

車をご利用の場合 磐越自動車道船引三春ICより約5分

電車をご利用の場合 JR磐越東線三春駅よりタクシーで約12分

三春町町営バス 三春駅から環境創造センター（コミュニティ福島）
 年末年始（12月31日～1月3日）を除き
 毎日（1日4便）運行

※運行時間等の詳細は、次のホームページをご覧ください。
<https://com-fukushima.jp/infomation/access.html>



問い合わせ先

福島県環境創造センター交流棟

コミュニティ福島

〒963-7700
 福島県田村郡三春町深作10番2号(田村西部工業団地内)

TEL.0247・61・5721

FAX.0247・61・5727

コミュニティ福島

<https://com-fukushima.jp>

